

別紙 審査基準

審査項目	項目	判断基準	配点
企業実績評価	企業実績	・ ISO関連の認証資格を取得しているか。 ・ 令和3年度から8年度までの間に人口50,000人以上の地方公共団体の文書管理・電子決裁システムの導入を完了した実績があるか。 等	200
提案書評価	業務の実施方針	・ 本業務の内容を十分理解し、基本方針を明確にしているか。	40
	業務工程	・ 本業務の内容を理解した上で工程が適切に作成されているか。	40
	業務実施体制	・ 業務体制について、適切な人員配置となっているか。 ・ プロジェクト責任者等を始めとし、作業要員の経験及び実績が十分か。	40
	提案システムの特徴	・ 文書管理・電子決裁システムが、本市の課題解決、業務改善等に資する特徴を有しているか。	80
	システム構成	・ 本市の実情を踏まえ、本業務の内容を十分理解したシステム構成となっているか。	40
	教育・研修	・ 職員へのシステム研修やマニュアル作成等の教育内容は適しているか。	80
	運用保守	・ 運用及び保守の内容並びに保守体制が適切か。	120
	セキュリティ対策	・ 社内、本業務に関わる人員のセキュリティ確保に係る方針及びセキュリティ対策は十分か。	80
	電子運用支援	・ 運用手順の見直しに係るルール策定の支援等、各種文書の電子化を促進する取組内容が適切か。	80
	自由提案	・ 本市の課題解決、業務改善等に有益と考えられる本業務に係る独自提案はあるか。	200

審査項目	項目	判断基準	配点
機能評価	システム機能	・必要な機能を備え、十分な機能を有した優れたシステムか。 ※ 伊那市文書管理・電子決裁システム導入及び運用保守委託業務機能要件一覧表（様式第4号）に記入された内容を下記の配点で計算した点数を満点で除した点数に200点を乗じた積を評価点とする（小数点以下四捨五入）。ただし、機能要件として必須となる項目で対応不可とする回答が1つでもある場合は失格とする。 〈必須項目〉 ◎（標準パッケージ仕様により対応） 8点 ○（標準パッケージの代替処理又はオプションにより対応） 6点 △（カスタマイズで対応） 2点 ×（対応不可） 0点 〈任意項目〉 ◎（標準パッケージ仕様により対応） 4点 ○（標準パッケージの代替処理又はオプションにより対応） 3点 △（カスタマイズで対応） 1点 ×（対応不可） 0点	200
取組方針	プレゼンテーション内容	・本業務に対する理解度や熱意、コミュニケーション力がどの程度あるか。	600
価格評価	導入・運用・保守経費	・見積金額の妥当性はどうか ※様式第5号の見積金額が最も低かった事業者に満点を付する。その他の事業者については、満点を付した事業者の見積金額（A）を当該事業者の見積金額（B）で除して得た数値（$A \div B$）に配点200点を乗じて得た得点を評価点とする（小数点以下四捨五入）。	200
合計			2000